

1 災害って、何だろう？

地震や大雨などによって被害をもたらす「災害」について紹介します。



災害について学習します。



時間軸

実施内容

対象人数★5～40人

1 導入 (2分)

以下の説明文【例】を参考に進めてください。

説明文【例】

「『災害』によって、家や道路が壊れたり、人が亡くなったりすることがあります。この「災害」には、地震によるものや大雨によるものなど様々なものがありますが、災害について種類ごとに紹介していきます。」

2 地震 (15～25分)

⇒映像1～10、35～37 ⇒資料1-1

説明文【例】

「資料1-1を使って、地震についてお話ししていきます。」
(資料1-1をもとに、解説します。必要に応じて、映像1～10、35～37も使ってください。)



平成19年の能登半島地震による被害 (石川県輪島市)

3 津波 (3分)

⇒映像11 ⇒映像41～43 ⇒資料1-2

説明文【例】

「資料1-2を使って、津波についてお話ししていきます。」
(資料1-2をもとに、解説します。必要に応じて、映像11、映像41～43も使ってください。)

4 洪水 (10分)

⇒映像12～14 ⇒資料1-3

説明文【例】

「資料1-3を使って、洪水についてお話ししていきます。」
(資料1-3をもとに、解説します。必要に応じて、映像12～14も使ってください。)



平成16年の新潟・福島豪雨による洪水の被害 (提供：新潟県三条市)

5 土砂災害 (5分)

⇒映像15・16 ⇒資料1-4

説明文【例】

「資料1-3を使って、土砂災害についてお話ししていきます。」
(資料1-3をもとに、解説します。必要に応じて、映像15・16も使ってください。)



平成21年中国・九州北部豪雨による土砂災害 (福岡県篠栗町)

6 竜巻 (5分)

⇒映像18 ⇒資料1-4

説明文【例】

「資料1-4を使って、竜巻についてお話ししていきます。」
(資料1-4をもとに、解説します。必要に応じて、映像18も使ってください。)

7 雷 (5分)

⇒資料1-5参照

説明文【例】

「資料1-5を使って、雷についてお話ししていきます。」
(資料1-5をもとに、解説します。必要に応じて、写真14も使ってください。)

実施内容

時間軸

7 火山 (5分)

説明文【例】

「資料1-6を使って、火山についてお話ししていきます。」
(資料1-6をもとに、解説します。必要に応じて、映像38～40も使ってください。)



指導ポイント

各種災害映像を参加者に見せると非常に効果的ですので、積極にご活用ください。



自主防災組織の関わり方

実際に災害を体験された方がいたら、お話をお願いします。



準備するもの(目安)

準備品	数	備考
<input type="checkbox"/> 映像「地震関係」	1	映像1～10、35～37、41～43
<input type="checkbox"/> 映像「津波関係」	1	映像11、41～43
<input type="checkbox"/> 映像「水害関係」	1	映像12～14
<input type="checkbox"/> 映像「土砂災害関係」	1	映像15・16
<input type="checkbox"/> 映像「竜巻関係」	1	映像18
<input type="checkbox"/> 写真「雷関係」	1	写真14
<input type="checkbox"/> 映像「火山関係」	1	映像38～40
<input type="checkbox"/> 資料「地震って、なあに？」	人数分	資料1-1 (配付用)
<input type="checkbox"/> 資料「津波って、なあに？」	人数分	資料1-2 (配付用)
<input type="checkbox"/> 資料「洪水と土砂災害って、なあに？」	人数分	資料1-3 (配付用)
<input type="checkbox"/> 資料「竜巻って、なあに？」	人数分	資料1-4 (配付用)
<input type="checkbox"/> 資料「雷って、なあに？」	人数分	資料1-5 (配付用)
<input type="checkbox"/> 資料「火山って、なあに？」	人数分	資料1-6 (配付用)
<input type="checkbox"/> パソコン	1	必要に応じて準備
<input type="checkbox"/> プロジェクター	1	必要に応じて準備
<input type="checkbox"/> スクリーン	1	必要に応じて準備
<input type="checkbox"/> スピーカー	1	必要に応じて準備



家庭への持ち帰り

映像で見た被害状況の様子などを、家庭の人に教えるように指導してください。



注意事項

昭和58年に起きた日本海中部地震では、山間部から海辺に遠足に来ていた小学生が津波で犠牲になりました。海がないところでは「津波」、山がないところでは「土砂災害」など、今住んでいる地域によって不要なものもありますが、将来は様々な場所で生活することもありますので、できるだけ多くの種類を教えるようにしてください。